

## 2年生 アナウンス大会 審査結果及び講評

2014/01/26 実施

5人の審査員が10点満点で採点した合計点(50点満点)で審査し、36点以上の9人を**優秀賞**としました。  
優秀賞まで、あと1～5点の人をA、あと6～10点の人をB、11点～の人をCとして、結果欄に表しています。

発表順	結果	審査講評
1	B	うねる(数字など)。意味のかたまりで捉えて読もう。共通語(NHKのニュースなど)のイントネーションを良く聞いて勉強しましょう。大事どころプロミネンスを意識しよう。緊張のため、声がうわずっている。もっと場馴れしよう。本来の落ち着いた声が発揮されていないのが惜しい。読みに波がある。声はいい。意味をとって読んでいる。波あり。発声不安定。
2	B	早くてリスナーが意味を捉えにくい。意味のかたまりに会うように切れていない。意味をリスナーに伝えてください。滑舌が甘い。母音の口のあげ方にメリハリを。少し早口になっていて、ひとつひとつの発音に丁寧さが足りない。区切り方は、おおむね良好。間の取り方で、意味の切れ目を考えよう。フレーズが短い。声が口の中にこもった感じ。
3		欠席。
4	優秀	アクセントミスあるが意味を捉えようとしている。うねり少し残っている。聞き取りやすい速さ。アクセント(遅れで)に注意。全体的に落ち着いた丁寧な読みで聞き取りやすい。伝えようとする意識ができていて、区切り方も良い。声はいい。発音、滑舌もよく効きやすい。間の取り方に少し工夫をするとよい。声の表情が暗いのが残念。
5	B	言葉の音がつぶれているところ多い。もっとゆっくり読んでよいのでは。もう少し元気よく。滑舌の練習を。iの発音が気になる。また、声のトーンが小さく低すぎる。発音の基礎を心がけよう。滑舌が少し甘い。マイクが近い。意味はとれています。そーっと読んでいます。声のさばきも悪い。
6	優秀	もう少し間の工夫があっても良い。意味のかたまりは捉えようとしている。声よく出ている。第1文をどこで切るか研究を。第一声が高く出たので印象は良い。全体的に上手。「たいく?」「たいいく?」要注意では?切れ切れに読んでいます。声は良く出ています。意味のかたまりをしっかりとつかんで間の取り方を考えよう。サ行音がもうひとつ。
7	A	アクセント辞典をひきましょう。意味のかたまりは捕らえているのでアクセントミスだらけがもったいなさ過ぎます。「時間」などうねっている所いくつかある。発音は良い。おおむね良好。平素の校内放送では問題ないレベル。コンテストで高評価を得るための練習が必要か。意味の切れ目で切れていない。声はよく聞きやすい。テンポも良い。マイクに近い。一息が聞こえる。第1文のフレーズがもうひとつ。
8	優秀	意味をとらえている。わかりやすいアナウンス。自然。切れ目が少し長いところもあったが、よくわかっている。丁寧に読んでいる。スムーズに読めているが、意味の区切り目を意識できていたか?もうひとつ工夫。よく意味をとっている。間の取り方も良い。最後のところ惜しい。しっかり声を出して!母音をもう少し正確に。
9	A	うねる(「間に合わなかった」など)。意味に注意。大事なことを立ててみよう。声のトーンが低い。特に出だしが低いので、文末が苦しくなっている。切れ切れです。意味をよくとってください。単調で波がある。声はよく出ています。第1文フレーズが良くない。
10	A	無声化。ワ行。後半良くなりました。マイク近い。意味を考えて読もうとしているが、アクセントなど要チェック。マイクとの距離を考えよう。いい声をしているのでもったいない。文を区切って意味のつながりを伝えられるように。間の取り方はよく考えています。滑舌をもう少し練習しよう。第1文フレーズが良くない。
11	優秀	声ステキ。かわいい声ですね(地声かな?)。声よく通るが、跳ね上がる感じもある。無声化。意味のかたまりとらえている。丁寧に意味を考えて読んでいる。マイクの前に立ったら、もうすでに始まっていますよ。声の高さ。出だしと文末のバランスが良くない。出だしが高いのに文末は低くなり苦しくなっている。あせらず落ち着いて意味をとって読んでいます。
12	A	もう少しゆっくりすれば、音の不明なところなくなるかも。サ行など滑舌の練習を。所々、文尾が上がる。イントネーションに少し難あり。意味の区切り目、声の高さ、息継ぎのポイント、成長の余地あり。意味のかたまりを考えて間の取り方に注意してください。声はよく出ています。アクセント。第1文のフレーズが良くない。全体に急いだ感じ。
13	A	アクセント。文節の切れ目など音あやしい。聞き手の立場になってもう少しゆっくり間をとろう。全体的に上手に読んでいるが…スムーズに読むことが、良いアナウンスというわけではない。マイクに近い。間の取り方を工夫するとよくなる。意味のかたまりを意識しよう。アクセント。フレーズが。

## 2年生 アナウンス大会 審査結果及び講評

2014/01/26 実施

5人の審査員が10点満点で採点した合計点(50点満点)で審査し、36点以上の9人を**優秀賞**としました。  
優秀賞まで、あと1～5点の人を **A**、あと6～10点の人を **B**、11点～の人を **C** として、結果欄に表しています。

発表順	結果	審査講評
14	B	速い。うねる。第1文の切れ目を再検討しよう。丁寧に読んでいるが、そこまでとどまっている。意味の区切り方を再考しよう。あせらず、ゆっくりと、はっきり読もう。意味の切れ目を良く考えよう。アクセント。「しました」口先読みのイメージ音一音大切に。
15		欠席。
16	B	うねる。宣言しているよう。意味のかたまりに注意。切りすぎているので、文の意味が伝わらない。文の出だしは高く読もう。声が上がってしまっていて、せつかくの丁寧な読みが荒く聞こえてしまう。意味の切れ目を考えて！少し力みすぎ。力みを感じる。ブツ切れな感じ。文末、句末が落ち着かない。声量がある。
17	<b>優秀</b>	少しゆっくりに感じました(数字のところはこのペースでOK)。文と文の間も長かったかも。わかりやすい速さ。第1文の切り方に課題。声の高さ、息継ぎのポイントに少し難あり。苦しそうな箇所があった。落ち着いて聞きやすいです。声も良い。意味の切れ目を意識していますが、読み込み不足です。わかりやすい。第1文に工夫あり。
18	B	速い。噛んだときは、1文節戻って言い直すといいですよ。「ザ」行の練習を。意味を考えて読もうとしている。読みのつまりがいくつかあった。もう少し文章を頭に入れてから読もう。早い。もっとゆっくり。聞いている人を意識してください。アクセント。第1文急いだ感じ。
19	B	意味のかたまりを伝えよう。元気よく語りかけて伝えてほしい。声のトーンが低い。また、調子が一定すぎる。丁寧に読もうとしているのは感じられるが…。意味の切れ目を良く考えよう。伝えようという気持ちを持ってください。声がこもった感じ。呼吸が浅い。
20		欠席。
21	A	ゆっくりな分、うねりが出た？意味のかたまりはとらえようとしていた。所々うねる(「間に合わなかった」)。大切なことばを立てる工夫を。文末が苦しそう。どこで高さを上げ、どう下げながら読み進めるのか、再考が必要。不必要に語句が強調されますね。気をつけよう。意味はとれているようですが。
22	<b>優秀</b>	意味のかたまり、とらえようとしている。聞きやすい。前半部分自然でよかった。意味を考えて読んでいる。滑舌の練習を。落ち着いて読もう。全体的に丁寧に読めており、区切り方、声の高低もほぼクリア。後は、“自信”をつけることですね。声がいい。よく意味をとっています。長い文は難しいようですね。よく伝わりました。全体に声が高いので、音域を広くしたい。自信なさ気に聞こえる。「先生」に注意。
23	B	各フレーズ同じリズムになっていて、意味のかたまり通りではない。長い分の文末がうねる。安定した発声を。人前で話す経験。速度は良い。イントネーション、アクセント、文の意味の区切り目、もう一度原稿と向き合ってみよう。ちょっと間が長い。切れ切れで単調です。文章の意味をとって、読み方を(伝えるように)考えよう。アクセント。歌っているようになっている。もっと自然に。
24	B	うねり残る。いっせん。落ち着いて読もう。声のトーンが低い。したがって文末が苦しくなっている。しっかり原稿読み込み、どう「伝える」のか考えよう。もう少し元気を出してください。伝えようという気持ちを持って読もう。落ち着いた感じはするが元気がない。数字の読み方。
25		欠席。
26	B	間をもう少しとって良い。語尾が流れるところがある。読みミスが前半に出てしまった。あせって読むと詰まってしまう。読み込み不足。しっかり原稿を読もう。緊張してますか？伝えようという気持ちを大切に。息が聞こえる。

## 2年生 アナウンス大会 審査結果及び講評

2014/01/26 実施

5人の審査員が10点満点で採点した合計点(50点満点)で審査し、36点以上の9人を**優秀賞**としました。  
優秀賞まで、あと1～5点の人をA、あと6～10点の人をB、11点～の人をCとして、結果欄に表しています。

発表順	結果	審査講評
27		欠席。
28	優秀	立てるところ、意味を捉えようとしている。切り方を工夫している。所々うねるので大切なことばをしっかり立てよう。声が高いまま。文は読み進むにつれて少しずつ低くなるはず。上手な人のアナウンスを参考にしよう。よく伝わります。聞きやすい。声も良いです。
29		欠席。
30	B	うねる。意味のかたまりをしっかり捉えよう。速くなると、ことばの意味がつぶれる。アクセントのチェックを。切りすぎると意味は伝わらない。声量はOK。意味の区切り目を良く見直してみよう。声の高い低いや息継ぎのポイントの問題が解決できるはず。切れ切れです。意味を考えて伝えるための読む工夫を考えてください。声がこもっている。第1文フレージング良くない。口先で読んでいる。
31	A	声ステキ。速い。2行目、切らずに続けるとリスナーに少し負担だったかも。第1文、切り方に工夫を。聞いていて少々苦しい。意味を考えて読もうと努力している。声質は良いが、意味の区切り目にミスがあったので、読み進むにつれて苦しくなっていました。早すぎます。聞いている人のことをよく意識してください。声はよく出ています。第2文以降聞きやすい。
32		欠席。
33	A	審査番号の読み忘れ！ 数字もつとはっきりと。自信ありすぎの「あります」でした。意味を考えて読んでいる。セリフと地の文をうまく分けている。一本調子。よい声、よい出だしの高さだったのに、文末まで同じ調子。最後だけ少し下がった。滑舌がすごく甘い。意味はとれています。声はいい。テンポも良いですね。マイクに近い。第1文のフレージング。声よく出ている。明瞭。
34	優秀	意味のかたまり、かかっているところをもう少し捉えて。少しうねり残る。声ステキ。話しかけるように読んでいてわかりやすい。語尾が伸びるところがある。全体として上手に読めている。意味の切り方もよし。あとは、もう少し抑揚などに気を配ろう。声、良いですね。聞きやすく、よく伝わります。意味をしっかりとしていて、間のとり方も良いです。明瞭。句末をもう少し落ち着かせたい。
35	優秀	速くて、ことばの音がつぶれたところあり。意味のかたまりは捉えようとしていた。わかりやすい速さ。笑顔で語りかけると、もっと伝わる。3行目、息が苦しそうでした。出だしの高さを改良したら、解決できるかも。全体としては上手。長い文を読む工夫を考えよう。良い声です。第1文フレージング良くない。声は明瞭に出ている。
36	A	もう少し、間をとってもいいですね。意味のかたまりを大切に。ダイナミックな読みを。セリフの文から地の文に移るときに工夫を。読みの高低、息継ぎ、意味の区切り目、まだまだ改善の必要があります。声質の良さを活かせ！ うまく読むことよりも、よく伝えることを考えて。第1文なんとかクリア。わかりやすく読んでいる。
37		欠席。
38	B	滑舌。サ行。後半、意味のかたまりを捉えようとしていた。口をもう少し開けて滑舌の練習を。大切にすることばを考えよう。S音？N音？気をつけよう。全体としては丁寧に読んでいるが、細部の荒さが露呈した。単調な読み。意味を伝えようという意識を持って。「じ」「じゅ」注意。ゆっくり、わかりやすく読んでいる。声もよく出ている。「体育」強めすぎている。
39	A	前半、声をもう少し前へ。テンポはわかりやすい。基礎に忠実なのは理解できるが、もう少し「リズム」をつけても良いように感じる。丁寧さがあだになった。意味は取れています。発声練習をがんばるといいです。少し節がある？そっと読んでいる感じ。

以上39人（うち8人欠席）